

株式会社 ラウンドワンジャパン

〒542-0076

大阪府大阪市中央区難波5丁目1番60号 なんばスカイオ23F

<https://www.round1.co.jp/>

設立 / 2023年(令和5年)4月6日

正社員数 / 1,367名 (2024年4月1日時点)



景品管理の棚卸し時間が、延べ1000時間削減！！



運営企画本部 業務改革システム部 岸本 様

1980年、ローラースケート場の創業を皮切りに、ボウリング・アミューズメント・カラオケ・スポッチャ等を中心とした屋内型複合レジャー施設の運営をグローバルに展開する株式会社ラウンドワン様。日本国内の店舗は、ラウンドワンジャパンの名称で2023年にリスタートしておられます。

これまで、社内のコミュニケーションツールとして活用してきたスマートホンに、当社のAsCameraを組み込み、景品管理に活用されています。

バーコード管理なら、ハンディターミナル！といった従来の考えを一蹴し、現場業務をスマートホンに集約させるDX化が着々と進んでいます。

ソリューション 2025年3月導入

AsCamera

インタビュー
動画はこちら

課題と背景

全店で人気のクレーンゲームの景品は、数も多く、種類も多種多様。毎月の棚卸しは、目視で計数し、棚卸表に記入。その紙を集めてエクセルに入力するという、昔ながらの方法が取られていた。しかし、景品の種類や類似名称が非常に多く、棚卸表の記入箇所を探すのに時間が掛かったり、記入ミス、転記ミスなどのヒューマンエラーが起こる事もあり、抜本的な改革を模索していた。

AsReader ソリューション

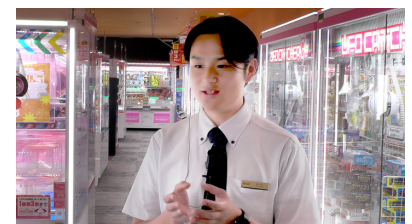
スマホのカメラを使って超高速にバーコードを読み込むアプリAsCameraを業務用スマホに搭載。棚卸しアプリを開発し、基幹システムと連携させることで、景品の棚卸しのシステム化、半自動化を実現。

効果

バーコード管理になり、手入力の部分がほぼなくなった為、省力化、省人化に加え、ヒューマンエラーがほぼゼロに。全店舗で月に延べ1000時間の削減効果が出ている。

現場スタッフの声

これまで当店では、毎月70～75時間掛かっていた作業が、50～55時間と20時間ほどの削減ができています。ミスをする部分が減ったので、業務上のストレスも減りました。今では、なくてはならないツールになっています。



運営部 アミューズメント担当 砂守 様

この導入事例は、2025年7月現在の情報に基づいています。



株式会社 アスタリスク

本社
東京事業所
研究所
名古屋営業所〒532-0013 大阪市淀川区木川西2-2-1 AsTech Osaka Building Tel : 050-5536-1185 (代)
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7 水天宮HSビル 2F Tel : 050-5830-5393
〒532-0013 大阪市淀川区木川西2-2-1 AsTech Osaka Building Tel : 050-5536-8731
〒460-0003 名古屋市中区錦1-5-11 名古屋伊藤忠ビル 6F Tel : 050-5536-8731